

当施設における感染対策

全国的に新型コロナウイルス感染者は減少傾向となっておりますが、徹底した感染対策を実施しない限り、再び感染者数が増えてしまいます。

高齢者施設では、高齢に加え、複数の疾患を持つお客様が入所されており、感染症に罹り易く、重篤化しやすいこと、また、集団感染（クラスター感染）が発生する可能性も懸念されます。

当施設では、感染症に「かからない」「持ち込まない」「うつさない」ことを合言葉に、すべての職員は、私生活を含め、徹底した感染対策を実施しております。

ケア場面では、介護の前後の手洗い及び消毒ができるように、全職員にアルコール消毒スプレーを配布し、「一（いち）ケア、一（いち）消毒」を行うように徹底しております。



また、食事介助や口腔ケア、排泄介助等、お客様との密接したケアを行う際はフェイスシールドやゴーグル等を使用し、職員が媒介者とならないように努めています。環境面においても複数人が触れる手すりやテーブル、椅子、ドアノブ等の消毒を頻繁に行っております。



新型コロナウイルスのワクチン接種が始まっておりますが、完全に終息するものではないと思います。大切なお客様を守るために、今後も徹底した感染対策に努めてまいります。